

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社堀場製作所

コード番号 6856 URL <http://www.horiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 堀場 厚

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐藤 文俊

TEL 075-313-8121

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日

平成26年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	67,934	13.8	5,661	42.5	5,138	37.4	2,592	2.5
25年12月期第2四半期	59,682	4.8	3,974	△25.1	3,740	△26.4	2,529	△17.1

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 273百万円 (△95.9%) 25年12月期第2四半期 6,610百万円 (115.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	61.27	61.03
25年12月期第2四半期	59.80	59.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	185,959	113,117	60.6
25年12月期	189,269	114,545	60.3

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 112,727百万円 25年12月期 114,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	18.00	—	42.00	60.00
26年12月期	—	25.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	39.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	8.6	15,000	9.2	14,500	11.1	9,000	0.0	212.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年12月期2Q	42,532,752 株	25年12月期	42,532,752 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期2Q	220,483 株	25年12月期	231,183 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年12月期2Q	42,306,925 株	25年12月期2Q	42,297,631 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 決算説明会資料及び説明会の模様（音声データ）につきましては、説明会終了後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
4. 補足情報	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、インドやASEAN地域など一部で引き続き弱さがみられるものの、欧米を中心に緩やかな回復が続きました。我が国経済をみますと、本年第1四半期に消費税増税前の駆け込み需要から個人消費などが一時的に加速したあと、4月以降その反動がみられましたが、個人消費の弱さも徐々に緩和し、設備投資も増加傾向にあるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

この間、為替相場をみますと、平成26年1月から6月の平均為替レートは1USドル102.46円、1ユーロ140.42円となり、前年同期に比べて、USドルは6.6%、ユーロは10.5%のそれぞれ円安になりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績をみますと、半導体製造装置メーカーの生産拡大や、日本・中国での煙道排ガス分析装置の需要増加などを背景に、半導体システム機器部門と環境・プロセスシステム機器部門の売上高が大幅に増加し、グループ全体の売上高は67,934百万円と前年同期比13.8%の増収となりました。

利益面では、増収となった半導体システム機器部門と環境・プロセスシステム機器部門の利益拡大が寄与し、営業利益は5,661百万円と同42.5%の増益、経常利益は5,138百万円と同37.4%の増益となりました。

四半期純利益は、厚生年金基金の解散方針決定に伴う特別損失の計上があったものの、投資有価証券売却により特別利益を計上したことなどから、2,592百万円となりました。これを前年同期と比較すると、前年は子会社建物の売却などに伴う特別利益の計上があったものの、本年はこうした要因がなかったため、前年同期比では、2.5%の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (自動車計測システム機器部門)

日本での販売が一時的に減少したものの、米国での販売が堅調に推移したことや円安により欧米での売上高が円換算で増加したことなどから、売上高は21,263百万円と前年同期比4.7%の増収となりました。一方、収益性の高い主力のエンジン排ガス測定装置などの日本での出荷が一時的に減少したことや、MCT（自動車計測機器）事業で戦略的受注案件の出荷が重なったことなどにより、営業利益は870百万円と同28.5%の減益となりました。

#### (環境・プロセスシステム機器部門)

日本と中国の発電所や工場向けに煙道排ガス分析装置の販売やサービスが好調に推移しました。

この結果、売上高は8,261百万円と前年同期比29.8%の増収、営業利益は1,079百万円と同200.0%の大幅な増益となりました。

#### (医用システム機器部門)

円安により欧米での売上高が円換算で増加したことなどから、売上高は13,587百万円と前年同期比3.7%の増収となりました。一方、日本を含むアジアでの血球計数装置の販売が低調に推移したことなどから、営業利益は996百万円と同3.3%の減益となりました。

#### (半導体システム機器部門)

半導体メーカーの高水準の設備投資を背景に、半導体製造装置メーカー向けのマスマフローコントローラーの販売が前年同期と比べ大幅に増加しました。加えて、太陽電池やLED（発光ダイオード）の製造装置メーカー向けの販売も緩やかに回復しました。

この結果、売上高は13,160百万円と前年同期比32.2%の増収、営業利益は2,674百万円と同71.7%の増益となりました。

#### (科学システム機器部門)

本年第1四半期に実施したフォトン・テクノロジー・インターナショナル社（米国）の事業買収による販売増に加え、円安により欧米での売上高が円換算で増加しました。

この結果、売上高は11,662百万円と前年同期比17.2%の増収、営業利益は41百万円（前年同期は191百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ3,310百万円減少し、185,959百万円となりました。建設仮勘定が1,682百万円、建物及び構築物が1,538百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が9,031百万円減少したことなどによります。

負債総額は前連結会計年度末に比べ1,882百万円減少し、72,841百万円となりました。厚生年金基金解散損失引当金が1,926百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が2,620百万円、未払金が869百万円それぞれ減少したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末に比べ1,428百万円減少し、113,117百万円となりました。利益剰余金が801百万円増加したものの、為替換算調整勘定が1,375百万円、その他有価証券評価差額金が934百万円それぞれ減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ167百万円増加し、49,413百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上などにより、6,676百万円のプラス（前年同期は6,249百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより、5,890百万円のマイナス（前年同期は4,058百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増があったものの、配当金の支払などにより、441百万円のマイナス（前年同期は2,915百万円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の収益動向を勘案し、平成26年12月期通期連結業績予想を以下の通りといたします。

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (5月9日時点)	今回予想 (8月6日時点)	差額
売上高	150,000	150,000	—
営業利益	15,000	15,000	—
経常利益	14,500	14,500	—
当期純利益	9,000	9,000	—

セグメント別通期連結業績予想

売上高

(単位：百万円)

営業利益

(単位：百万円)

	売上高			営業利益			
	前回予想 (5月9日 時点)	今回予想 (8月6日 時点)	差額	前回予想 (5月9日 時点)	今回予想 (8月6日 時点)	差額	
自動車	54,500	55,000	500	自動車	5,200	5,500	300
環境・プロセス	15,500	16,000	500	環境・プロセス	1,300	1,500	200
医用	28,500	27,500	△1,000	医用	2,500	2,000	△500
半導体	27,000	27,000	—	半導体	5,000	5,000	—
科学	24,500	24,500	—	科学	1,000	1,000	—
合計	150,000	150,000	—	合計	15,000	15,000	—

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績動向と足元の受注動向を勘案し、自動車計測システム機器部門においては、売上高を500百万円、営業利益を300百万円上方修正いたしました。また、環境・プロセスシステム機器部門においては売上高を500百万円、営業利益を200百万円上方修正いたしました。一方、医用システム機器部門においては、売上高を1,000百万円、営業利益を500百万円下方修正いたしました。その他の部門におきましては従来予想を据え置きました。

この結果、全社での売上高と営業利益について、従来予想を据え置きました。また、経常利益及び当期純利益についても従来予想を据え置きました。

なお、当期の配当予想につきましては、変更はありません。

※業績予想につきましては平成26年8月6日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

事業に関するリスク

為替相場の変動を含む国際的活動に伴う諸リスク、買収や提携に伴う業績や財政状態の変化リスク、自然災害による設備の破損とそれに伴う納期遅延等リスク、契約や取引に関するリスク、各種法規制等

開発・製造に関するリスク

製造物責任によるリスク、新製品開発の遅延リスク、知的財産権に関するリスク、原材料調達リスク（量の確保、価格変動）

財務に関するリスク

保有有価証券やその他資産の時価の変動、制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生、厚生年金基金の解散

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(厚生年金基金解散損失引当金)

当社及び一部の国内連結子会社が加入している総合設立型厚生年金基金において、特例解散の方針が決議されたため、解散に伴い発生する損失の見込額を計上しております。

(法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課せられないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成27年1月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の37.9%から35.5%になります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は27百万円減少し、法人税等調整額が同額増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	42,228	42,645
受取手形及び売掛金	47,412	38,381
有価証券	10,271	9,444
商品及び製品	11,111	12,407
仕掛品	12,755	11,941
原材料及び貯蔵品	9,218	9,830
繰延税金資産	3,186	3,169
その他	4,967	5,694
貸倒引当金	△914	△904
流動資産合計	140,235	132,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,025	15,564
機械装置及び運搬具（純額）	4,461	4,622
土地	9,504	9,435
建設仮勘定	1,763	3,446
その他（純額）	3,570	3,511
有形固定資産合計	33,326	36,580
無形固定資産		
のれん	314	382
ソフトウェア	3,054	3,917
その他	1,741	1,433
無形固定資産合計	5,110	5,733
投資その他の資産		
投資有価証券	6,090	5,996
繰延税金資産	1,750	2,345
その他	2,801	2,739
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	10,597	11,035
固定資産合計	49,034	53,349
資産合計	189,269	185,959



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,409	13,789
短期借入金	6,606	8,190
未払金	12,112	11,242
未払法人税等	3,523	3,313
繰延税金負債	87	83
賞与引当金	905	234
役員賞与引当金	56	177
製品保証引当金	1,492	1,381
その他	10,943	10,407
流動負債合計	52,138	48,822
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	2,576	2,161
繰延税金負債	659	216
退職給付引当金	2,406	2,299
厚生年金基金解散損失引当金	-	1,926
損害補償損失引当金	158	69
その他	1,784	2,344
固定負債合計	22,585	24,018
負債合計	74,723	72,841
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,717
利益剰余金	78,477	79,279
自己株式	△765	△730
株主資本合計	108,441	109,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,296	1,361
繰延ヘッジ損益	3	△5
為替換算調整勘定	3,468	2,092
その他の包括利益累計額合計	5,768	3,449
新株予約権	335	389
少数株主持分	0	1
純資産合計	114,545	113,117
負債純資産合計	189,269	185,959

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	59,682	67,934
売上原価	34,899	38,725
売上総利益	24,783	29,209
販売費及び一般管理費	20,809	23,547
営業利益	3,974	5,661
営業外収益		
受取利息	77	90
受取配当金	75	52
助成金収入	68	115
雑収入	58	79
営業外収益合計	280	338
営業外費用		
支払利息	235	207
為替差損	155	48
持分法による投資損失	70	583
雑損失	52	22
営業外費用合計	514	861
経常利益	3,740	5,138
特別利益		
固定資産売却益	388	8
投資有価証券売却益	-	1,804
損害補償損失引当金戻入額	68	65
負ののれん発生益	62	-
特別利益合計	519	1,879
特別損失		
固定資産売却損	6	-
固定資産除却損	3	54
減損損失	35	-
投資有価証券評価損	0	-
関係会社株式売却損	-	0
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	-	1,954
特別損失合計	45	2,008
税金等調整前四半期純利益	4,213	5,009
法人税、住民税及び事業税	1,548	3,024
法人税等調整額	146	△606
法人税等合計	1,694	2,417
少数株主損益調整前四半期純利益	2,518	2,591
少数株主損失(△)	△10	△0
四半期純利益	2,529	2,592

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,518	2,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	866	△934
繰延ヘッジ損益	-	△8
為替換算調整勘定	3,227	△1,381
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	6
その他の包括利益合計	4,091	△2,318
四半期包括利益	6,610	273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,616	272
少数株主に係る四半期包括利益	△5	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,213	5,009
減価償却費	2,063	2,317
減損損失	35	—
のれん償却額	42	39
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△29	27
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	26	△55
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△195	—
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△129	△88
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	—	1,926
受取利息及び受取配当金	△152	△143
支払利息	235	207
為替差損益 (△は益)	54	△15
固定資産売却損益 (△は益)	△381	△8
固定資産除却損	3	54
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,804
売上債権の増減額 (△は増加)	1,351	7,945
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,591	△1,821
仕入債務の増減額 (△は減少)	402	△2,230
その他	1,133	△1,250
小計	7,082	10,107
利息及び配当金の受取額	156	146
利息の支払額	△233	△235
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△755	△3,341
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,249	6,676
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,576	△1,707
定期預金の払戻による収入	849	1,783
拘束性預金の払戻による収入	32	32
有価証券の取得による支出	△1,301	△1,604
有価証券の売却及び償還による収入	901	2,102
有形固定資産の取得による支出	△2,713	△5,192
有形固定資産の売却による収入	602	62
無形固定資産の取得による支出	△539	△822
無形固定資産の売却による収入	0	—
投資有価証券の取得による支出	△13	△1,779
投資有価証券の売却及び償還による収入	2	1,887
貸付けによる支出	△12	△12
貸付金の回収による収入	11	12
事業譲受による支出	△319	△641
その他	17	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,058	△5,890

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△653	1,814
長期借入れによる収入	519	—
長期借入金の返済による支出	△1,215	△381
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△87	△98
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	0
配当金の支払額	△1,478	△1,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,915	△441
現金及び現金同等物に係る換算差額	598	△177
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△124	167
現金及び現金同等物の期首残高	38,858	49,246
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,733	49,413

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	20,315	6,364	13,102	9,953	9,946	—	59,682
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	20,315	6,364	13,102	9,953	9,946	—	59,682
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,217	359	1,030	1,557	△191	—	3,974

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「科学システム機器」セグメントにおいて、売却予定の建物について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において31百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「科学システム機器」セグメントにおいて、当社は株式会社トプコンより電子ビーム技術を取得し、これに伴いのれんを計上しております。

なお、当該事象による増加額は、当第2四半期連結累計期間において170百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

「環境・プロセスシステム機器」セグメントにおいて、当社連結子会社がキャメロン社(米国)よりエチレン精製などのプロセスにおける計測設備の事業部門を買収しており、これに伴い負ののれん発生益を計上しております。

なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間において62百万円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	21,263	8,261	13,587	13,160	11,662	—	67,934
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,263	8,261	13,587	13,160	11,662	—	67,934
セグメント利益	870	1,079	996	2,674	41	—	5,661

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「科学システム機器」セグメントにおいて、当社の連結子会社がPhoton Technology International(フォトン・テクノロジー・インターナショナル)社(米国)の蛍光分光分析事業を買収し、これに伴いのれんを計上しております。

当該事象による増加額は、当第2四半期連結累計期間において114百万円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 平成26年12月期第2四半期 決算概要

## 連 結

## 1. 連結決算業績

単位:百万円

	26/12実績		25/12実績		対前年同期増減		26/12予想		25/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率	通期	通期	金額	率
売 上	67,934	59,682	+8,251	+13.8%	150,000	138,136	+11,863	+8.6%				
営業利益	5,661	3,974	+1,687	+42.5%	15,000	13,733	+1,266	+9.2%				
営業利益率	8.3%	6.7%	+1.6P		10.0%	9.9%	+0.1P					
経常利益	5,138	3,740	+1,398	+37.4%	14,500	13,056	+1,443	+11.1%				
経常利益率	7.6%	6.3%	+1.3P		9.7%	9.5%	+0.2P					
当期純利益	2,592	2,529	+62	+2.5%	9,000	8,999	+0	+0.0%				
当期純利益率	3.8%	4.2%	△0.4P		6.0%	6.5%	△0.5P					
US\$	102.46	95.73	+6.73		100.00	97.73	+2.27					
Euro	140.42	125.62	+14.80		135.00	129.78	+5.22					

## 2. 連結セグメント別業績

単位:百万円

	26/12実績		25/12実績		対前年同期増減		26/12予想		25/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率	通期	通期	金額	率
売 上												
自動車	21,263	20,315	+947	+4.7%	55,000	49,524	+5,475	+11.1%				
環境・プロセス	8,261	6,364	+1,896	+29.8%	16,000	14,711	+1,288	+8.8%				
医用	13,587	13,102	+485	+3.7%	27,500	26,832	+667	+2.5%				
半導体	13,160	9,953	+3,207	+32.2%	27,000	24,153	+2,846	+11.8%				
科学	11,662	9,946	+1,715	+17.2%	24,500	22,913	+1,586	+6.9%				
Total	67,934	59,682	+8,251	+13.8%	150,000	138,136	+11,863	+8.6%				
営業利益												
自動車	870	1,217	△346	△28.5%	5,500	4,287	+1,212	+28.3%				
環境・プロセス	1,079	359	+719	+200.0%	1,500	1,263	+236	+18.8%				
医用	996	1,030	△34	△3.3%	2,000	2,429	△429	△17.7%				
半導体	2,674	1,557	+1,117	+71.7%	5,000	4,815	+184	+3.8%				
科学	41	△191	+232	-	1,000	937	+62	+6.6%				
Total	5,661	3,974	+1,687	+42.5%	15,000	13,733	+1,266	+9.2%				



## 3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

単位:百万円

	26/12実績		25/12実績		対前年同期増減		26/12予想		25/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率				
自動車	21,263	20,315	+947	+4.7%	55,000	49,524	+5,475	+11.1%				
日本	7,093	8,119	△1,026	△12.6%	14,800	17,072	△2,272	△13.3%				
アジア	4,943	4,342	+600	+13.8%	15,000	11,834	+3,165	+26.7%				
アメリカ※	3,753	2,596	+1,157	+44.6%	9,000	7,317	+1,682	+23.0%				
欧州	5,472	5,256	+216	+4.1%	16,200	13,299	+2,900	+21.8%				
環境・プロセス	8,261	6,364	+1,896	+29.8%	16,000	14,711	+1,288	+8.8%				
日本	4,420	4,005	+414	+10.3%	8,500	8,143	+356	+4.4%				
アジア	1,739	823	+916	+111.3%	2,900	2,308	+591	+25.6%				
アメリカ※	1,018	778	+240	+30.9%	2,400	2,191	+208	+9.5%				
欧州	1,081	756	+325	+43.0%	2,200	2,068	+131	+6.4%				
医用	13,587	13,102	+485	+3.7%	27,500	26,832	+667	+2.5%				
日本	2,590	2,697	△106	△4.0%	5,500	5,387	+112	+2.1%				
アジア	1,666	1,802	△135	△7.5%	4,000	3,668	+331	+9.0%				
アメリカ※	3,420	3,181	+239	+7.5%	6,600	6,521	+78	+1.2%				
欧州	5,908	5,420	+488	+9.0%	11,400	11,255	+144	+1.3%				
半導体	13,160	9,953	+3,207	+32.2%	27,000	24,153	+2,846	+11.8%				
日本	5,694	4,530	+1,164	+25.7%	11,500	10,756	+743	+6.9%				
アジア	4,956	3,284	+1,672	+50.9%	9,400	8,301	+1,098	+13.2%				
アメリカ※	1,794	1,654	+140	+8.5%	4,600	3,850	+749	+19.5%				
欧州	715	485	+230	+47.5%	1,500	1,245	+254	+20.4%				
科学	11,662	9,946	+1,715	+17.2%	24,500	22,913	+1,586	+6.9%				
日本	3,339	3,153	+186	+5.9%	6,800	7,136	△336	△4.7%				
アジア	2,603	2,110	+492	+23.4%	5,500	4,872	+627	+12.9%				
アメリカ※	2,740	2,328	+412	+17.7%	5,700	5,196	+503	+9.7%				
欧州	2,978	2,354	+624	+26.5%	6,500	5,708	+791	+13.9%				
合計	67,934	59,682	+8,251	+13.8%	150,000	138,136	+11,863	+8.6%				
日本	23,138	22,506	+631	+2.8%	47,100	48,496	△1,396	△2.9%				
アジア	15,909	12,363	+3,545	+28.7%	36,800	30,985	+5,814	+18.8%				
アメリカ※	12,728	10,539	+2,189	+20.8%	28,300	25,077	+3,222	+12.9%				
欧州	16,158	14,273	+1,884	+13.2%	37,800	33,577	+4,222	+12.6%				

※ 北米・南米の全地域を含んでおります。

## 4. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

単位:百万円

	26/12		25/12	
	上期実績	通期予想	上期実績	通期実績
資本的支出※	6,504	17,000	3,095	7,680
減価償却費	2,356	4,500	2,106	4,279
研究開発費	6,063	12,000	5,031	10,774

※ 有形固定資産及び無形固定資産への投資額であります。

## 5. 連結決算業績(四半期比較)

単位:百万円

	26/12			25/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
売上	33,370	34,563	82,065	28,738	30,944	32,595	45,857
営業利益	3,370	2,291	9,338	2,340	1,633	2,470	7,289
営業利益率	10.1%	6.6%	11.4%	8.1%	5.3%	7.6%	15.9%
経常利益	3,325	1,812	9,361	2,344	1,395	2,327	6,989
経常利益率	10.0%	5.2%	11.4%	8.2%	4.5%	7.1%	15.2%
四半期純利益	1,246	1,346	6,407	1,370	1,159	1,692	4,777
四半期純利益率	3.7%	3.9%	7.8%	4.8%	3.7%	5.2%	10.4%
US\$	102.77	102.15	97.54	92.46	99.00	99.03	100.43
Euro	140.80	140.04	129.58	122.06	129.18	131.17	136.71

## 6. 連結セグメント別業績(四半期比較)

単位:百万円

	26/12			25/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
売上	9,337	11,925	33,736	9,956	10,359	11,398	17,810
自動車	4,324	3,936	7,738	3,131	3,232	3,530	4,816
環境・プロセス	6,738	6,849	13,912	6,348	6,753	6,457	7,272
医用	7,333	5,827	13,839	4,326	5,626	5,958	8,241
半導体	5,637	6,025	12,837	4,975	4,971	5,251	7,716
科学							
Total	33,370	34,563	82,065	28,738	30,944	32,595	45,857

	26/12			25/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
営業利益	904	△33	4,629	897	320	562	2,508
自動車	653	425	420	356	2	251	651
環境・プロセス	475	520	1,003	530	499	527	871
医用	1,596	1,077	2,325	506	1,050	1,092	2,165
半導体	△260	301	958	48	△239	35	1,092
科学							
Total	3,370	2,291	9,338	2,340	1,633	2,470	7,289

## 7. 連結セグメント別受注・受注残状況(四半期比較)

単位:百万円

	26/12			25/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
受注	9,234	13,937	-	12,840	12,515	10,387	16,673
自動車	4,251	3,714	-	3,913	3,842	4,138	4,095
環境・プロセス	7,326	6,395	-	6,742	6,483	6,072	7,179
医用	6,938	5,869	-	4,650	5,118	6,963	8,818
半導体	5,566	5,888	-	5,306	6,169	6,197	7,721
科学							
Total	33,317	35,806	-	33,453	34,129	33,758	44,487

	26/12			25/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
受注残	31,317	33,329	-	31,412	33,568	32,557	31,420
自動車	3,780	3,559	-	3,357	3,967	4,575	3,853
環境・プロセス	2,899	2,445	-	3,059	2,790	2,404	2,311
医用	2,758	2,800	-	2,079	1,571	2,576	3,152
半導体	7,599	7,462	-	5,521	6,719	7,665	7,670
科学							
Total	48,355	49,598	-	45,430	48,616	49,778	48,408

## IR窓口

株式会社 堀場製作所 経営戦略本部 上杉 英太

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 TEL 075-325-5003 (直通) E-mail eita.uesugi@horiba.com